

## 研究ワークショップ「リスク・トレードオフ問題の構造化と研究深化に向けて」

日時： 2010年3月12日（金）15時～18時（終了後高田馬場付近にて懇親会予定）  
場所： 早稲田大学西早稲田キャンパス 55N号館 1階 第一会議室（定員：44名）  
（アクセス URL：<http://www.sci.waseda.ac.jp/campus/index.html>）  
主催： 日本リスク研究学会  
会費： 無料

### 【趣旨】

さまざまなリスクを評価し、優先順位をつけ、対策の費用対効果を鑑みてリスク管理を行うなかで、しばしば生ずるリスク・トレードオフ問題にいかに対処すべきなのか、関心が高まっている。本ワークショップでは、化学物質、防災、エネルギー、生態学など、異なる分野でリスク・トレードオフ問題に取り組んでいる研究者に、最前線の研究成果を発表してもらおう。そのうえで、リスク・トレードオフ問題の構造化と今後の研究深化のあり方について討議を行う。

### 【プログラム案】

趣旨説明：齊藤修（早大）（15:00～15:05，5分）

話題提供セッション（15:05～16:50，約20分×5名＝100分）：

- ①恒見清孝（独立行政法人 産業技術総合研究所）「化学物質リスクのトレードオフ評価の最前線（仮）」
- ②臼田裕一郎（独立行政法人 防災科学技術研究所）「防災分野におけるリスク・トレードオフとその構造化の試み（仮）」
- ③柘植隆宏（甲南大学経済学部）「経済学的アプローチからのリスク・トレードオフ評価（仮）」
- ④齊藤修（早稲田大学高等研究所）「バイオ燃料問題のリスク・トレードオフの構造化（仮）」
- ⑤古崎晃司（大阪大学産業科学研究所）「オントロジー工学を用いたリスク・トレードオフ問題の構造化支援ツール開発（仮）」

休憩（16:50-17:00）

討議セッション（17:00～17:50，コメンテーター4名）

コメンテーター（ディスカッサント）：

- ・長坂俊成（独立行政法人防災科学技術研究所）
- ・溝口理一郎（大阪大学産業科学研究所）
- ・片谷教孝（桜美林大学）
- ・[調整中]村山武彦（早稲田大学）

ラップアップ（17:50～18:00）

討論の論点（案）：リスク・トレードオフ問題の構造化，評価と構造化の方法論，研究成果の共有と情報発信，リスク・トレードオフへのリテラシー

### 【参加申し込み・お問い合わせ先】

参加ご希望の方は E-mail にてご氏名，ご所属，連絡先（E-mail 等）を齊藤修（[o.saito@aoni.waseda.jp](mailto:o.saito@aoni.waseda.jp)）までご連絡下さい。

問い合わせ先：

齊藤 修<[o.saito@aoni.waseda.jp](mailto:o.saito@aoni.waseda.jp)>  
早稲田大学高等研究所  
〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1  
早大・理工 60号館 2F-203室  
Tel. 03-5286-2147（直通）